

広報

くやま 6

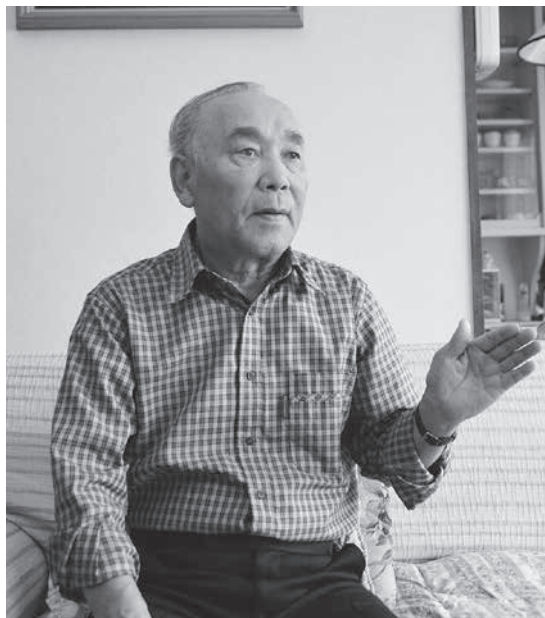
2018.6.1 VOL.1305

月号



身も心も爽やかに

北海道日本ハムファイターズのマスコット
キャラクター「B ☆ B」と歩けあるけ運動
の参加者が記念撮影（裏表紙に続く）



Profile
北海道介護福祉学校初代事務局長
高田 政一さん（80歳）

昭和62年11月より学園対策室室長として、学校の創立に大きく貢献。創立後は介護福祉学校事務局長として計5年間勤務。

昭和62年、当時の厚生省は近い将来訪れる高齢社会に対応すべく、社会福祉士法および介護福祉士法を制定しました。

昭和63年4月の法律施行に伴い、国家資格を取得できる専門学校の開校に向け、全国で多くの福祉系専門学校並びに短大が、厚生省に認可申請をしました。

当時、本町も企業誘致や学園誘致などを展開していたところ、札幌市のIT企業がいち早く開校の話を持ちかけてきました。

多くの関係者の協力で開校

結果的に町立校としての開校となりましたが、それに向けての専任教員の確保や学生募集、条例などの整備、地元をはじめ札幌市、旭川市、帯広市の3市に出向しての入学試験、仮校舎の準備など、時間のない中で一生懸命取り組んだことが思い出されます。多くの関係者のご協力をいただき開校できたことを、あらためてとても感謝しています。

平成元年から非常勤講師をしています。1期生から学生たちを見てきましたが高卒者から社会人経験者まで幅広く、授業への真剣度はとても高いと思います。私は授業だけでなく多くの学生の悩みを聞き指導してきました。人の「幸せ」について、町の行事に参加することの意義、ルールやマナーなど、学生の成長の全面的なフォローをしてきたつもりです。学生たちは2年次の実習を終えるころ、驚くほど成長した姿を見せて

就職率100%を誇る卒業生の存在が今でもずっと誇り

くれます。とてもうれしい限りです。卒業後は個人の特性を生かし一日一日を大切に「創意工夫」の人生を歩んでほしいと思います。また、学校で学んだ知識・技術を生かし、人に明るさを分け与えられる介護福祉士として活躍してほしいと思います。

今でも卒業生が私を見かけたら必ず声を掛けてくれます。学生たちの成長と卒業生たちの就職率がずっと100%であることが私の誇りです。



Profile
北海道介護福祉学校非常勤講師
矢野 美恵さん（81歳）

岩見沢市在住。レクリエーションの科目を担当。授業以外の相談事にも熱心に対応するなど、学生からの信頼が厚い。

特集 地域とともに歩んで

北海道介護福祉学校



【問い合わせ】

北海道介護福祉学校
☎ 72-6060

おかげさまで創立30年

昭和63年の創立以来、29年連続100%の就職率を誇る町立北海道介護福祉学校。栗山中学校の東に位置し、2年間で介護に必要な知識や技術を学び、国家資格「介護福祉士」の習得を目指す介護福祉士養成校です。昭和63年、国内で初めて認可された養成校のひとつとして開校し、今年で30年を迎えました。

今、日本では超高齢社会により介護を必要とする方が増え続けています。一方で、介護の職を目指す人材が不足し、深刻な社会問題となっています。そのような状況下でも、介護福祉学校はこれまで2100人を超える介護福祉士を輩出し、町内はもとより近隣自治体、道内の介護福祉士の人材不足を補う重要な役割を果たしてきました。

福祉のまちの象徴でもある介護福祉学校。設立から今日まで、同校に関わりのあった方々は、今どのような思いを寄せているのでしょうか。

今月号では、5人の方から話を聞き、これまでの歴史などを探っています。

北海道介護福祉学校の沿革

昭和63年3月
介護福祉士養成施設指定（厚生大臣）

昭和63年4月
仮校舎の青少年会館で開校式
中央公民館で第1回入学式

平成元年1月
新校舎を新築

平成3年3月
専修学校認可（文部大臣）

平成5年3月
女子学生寮が完成

平成8年12月
社会福祉主事養成施設に指定

平成9年9月
講堂完成

平成9年9月
フィンランド共和国「カヤニ看護介護短期大学」との交換留学事業開始

平成10年4月
レクリエーションインストラクター課程の認定校となる

平成20年9月
創立20周年記念式典を実施

平成27年3月
卒業生が2000人を突破

平成30年1月
国家試験を養成校として初受験



Profile
北海道介護福祉学校長
塩崎 学さん (61 歳)

前栗山高等学校校長。退職後の平成 29 (2017) 年度から北海道介護福祉学校の校長に就任。

教員時代の人脈を生かして

介護職への正しい理解と、今後必要な介護人材育成のためにも、教育は「未来への投資」であると考え、高校だけでなく、5 年 10 年先を見据えて、地域の施設と協力しながら、小中学校への福祉教育の推進を図ることが必要だと考えています。

また、30 周年を機に卒業生がさらに連携、組織化し、人材発掘や介護職の正しい理解を促す活動も必要になってくるのかもしれません。

元高校教諭として、教員時代の人脈を最大限に生かし、入学生の確保に向けて、地域の皆さん、自治体、施設、学校などと連携しながら、共に安心して生活できる福祉社会を創造するために取り組んでいきたいです。

さまざまな体験機会の充実を

在学中、1 年生の途中でクラスから退学者が出た際、当時の担任の先生が言った「どうして誰も声を掛けてあげなかったの！」の言葉が卒業して 27 年たった今でも記憶に残っています。

少子高齢化による介護福祉士の人材は確実に減ってきていますが、高齢者の人口は増えています。年齢に関係なく「困っている人」に何か手助けできないかと考えている方へ、一歩踏み込んで介護に入門できるような仕組みづくりがあっても良いのではないのでしょうか。福祉のマチだからこそ、初任者研修や生活援助従事者研修の受講機会を設けたり、実習施設以外にもさまざまな施設を体験できる機会や働きかけなどがあったりすれば、学校としても施設としても有益になると思いますね。



Profile
特別養護老人ホーム 神愛園清田 (札幌市)
施設長 深田 伸二さん (46 歳)

北海道介護福祉学校 3 期生。子どもの頃から高齢者のお世話をする仕事に就きたかったという。

今回、5 人の関係者に学校への想いを取材しました。共通していたことは、充実した教育カリキュラムは開校当時から変わっていないことでした。

また、優秀な学生が非常に多いとの話もありました。現場に強く学生想いの熱心な先生方をはじめ、アパート暮らしや、アルバイト、ボランティアなどで暖かく見守ってくれるなど総合的なサポートができていることが背景にあげられます。

少子化などによる、ここ数年の急激な学生数減は学校にとって大きな問題となっています。福祉のまちを掲げるうえで、私たちは学校や介護について正しく理解する必要があるのではないのでしょうか。子どもたちにも体験を通して「介護に対する正しい理解」を促していくことが大切です。

介護福祉学校が持つ「本当の魅力」を伝えていくには、まず町民皆さんが介護の魅力を考えてみる必要があるのではないのでしょうか。皆さんも全国唯一の町立「介護福祉学校」に興味を持ち、これからのあり方を考えてみませんか。

町ぐるみで「介護の魅力」を考える

伝統を受け継ぎさらなる連携を

実習生の印象は、介護に向き合う姿勢として、真面目で熱心な方が非常に多いですね。

先日も、校長先生がわざわざ新しいパンフレットを届けてくださいました。大変な努力をされながら、学生の確保に努められていると思います。

学校には現場に強い先生方が多数在籍されており、地域との積極的な交流によって町ぐるみで人材を育てていくスタイルは、他の養成校にはない大きな優位点であると感じています。

地域の行事に積極的に参加するなど、素晴らしい伝統をこれからも受け継ぎながら、現場としても介護の魅力が感じられるようさらなる連携を図り、取り組んでいくことができればと思っています。



Profile
介護老人福祉施設 静苑ホーム (江別市)
施設長 市川 茂春さん (45 歳)

開校当初から多くの実習生を受け入れ、介護福祉学校との関係性が強い。

卒業生の進路 (一部抜粋)

進路先	進路の内訳	
	就職先箇所数	人数
栗山町	15	108
札幌市	106	289
空知管内 (栗山町を除く)	132	665
石狩管内 (札幌市を除く)	55	202
日高管内	37	139
胆振管内	51	140
上川管内	31	76
道外	28	36

一日体験入学のご案内

在校生による介護実演や卒業生の講話、模擬授業「介護におけるコミュニケーション」などを行います。昼食も準備していますので、皆さんお気軽にお越しください。

◆日時

6 月 23 日 (土) 午前 10 時～午後 2 時

【場所・申込先・問い合わせ】

北海道介護福祉学校

☎ 06 6060

佐々木 学町長 所信表明

平成30年第2回栗山町議会臨時会で、佐々木 学町長が栗山町長就任にあたり今後の町政運営に対する所信を表明しました。
「ふるさとと栗山です。～誰もが笑顔で、安心して暮らすまち～」の実現を見据えた5つの旗印を掲げ、町民皆さんの笑顔が輝き続けるまちづくりへの決意を力強く表明しました。



1「町民誰もが仕事に頑張ることができるまち」の実現

基幹産業の農業をはじめとした各産業の活性化、新町や錦地区など中心市街地の整備、地域資源を活かした観光の振興、魅力ある商店街づくりの推進など、活力みなぎる産業基盤を構築してまいります。

2「長寿社会を健康で豊かに生きるまち」の実現

町民一人ひとりが健康で生きがいのある地域社会の構築、医療水準の確保や将来的な医療環境整備の検討など、町民の安全・安心な暮らしを守るまちづくりを進めてまいります。

3「子どもたちの夢・希望が広がるまち」の実現

地域資源を活かしたふるさと体験教育やキャリア教育の推進、子育て家庭の負担軽減や安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進など、子育て世代を全力でサポートするまちづくりを進めてまいります。

4「栗山が放つ魅力でひきつけるまち」の実現

本町が誇る豊かな自然環境や歴史的建造物などの保全・継承・活用の推進、若者・子育て世代

が移住・定住しやすい環境づくりなど、自然と伝統文化を体感できるまちづくりを進めてまいります。

5「やさしさの絆で支え合うまち」の実現

栗山町自治基本条例の基本理念に基づき情報共有と町民参加のさらなる充実、将来を見据えた町内会・自治会区域の再編支援、地域と連携した防災対策の強化など、町民総参加で未来を築くまちづくりを進めてまいります。

私に託された、これからの4年間、家族である町民皆さんに何かあれば真つ先に駆けつけ、頑張っている方がいれば激励に向かい、何かを成し遂げようとする時にはいっしょに汗を流す、そのような町長でありたいと思います。
「ふるさとと栗山です。～誰もが笑顔で、安心して暮らすまち～」の実現のため、私の持てる全てを傾け、全力で町政に取り組んでまいりますので、町民並びに議員皆さんの特段なるご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

町長就任時宣誓

佐々木 学町長は、所信表明の後、栗山町自治基本条例第14条の規定に基づき、町長就任時の宣誓を行いました。



宣誓

私は、先人が守り育ててきた歴史、文化、伝統を引き継ぎ、主権者である町民の参加による自律したまちづくりを推進するという本条例の基本理念に基づき、「ふるさとと栗山です。」と町民誰もが誇りを持ち、いつまでも住み続けたいと思うことができるまちを実現するため、公平、公正かつ誠実に職務を執行することを誓います。

平成30年5月17日
栗山町長 佐々木 学

議会の動き

平成30年第2回栗山町議会臨時会で次の議案が審議され、全て可決・同意されました。
(5月17日開会)

議案

- ▼特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
財政健全化の観点から、平成12年度より実施している特別職の給料等の独自削減の期間を、平成31年3月31日まで延長するものです。
- ▼副町長の選任について
平成30年5月18日からの任期で、三浦 匠氏（松風4）が選任されました。
- ▼固定資産評価員の選任について
三浦 匠氏（松風4）が選任されました。

報告

▼平成29年度栗山町一般会計補正予算（第9号）の専決処分について

歳入歳出予算に5880万2千円を追加し、総額を82億9591万6千円とするもので、主要内容は、歳入では町税や地方交付税などの確定見込み等による補正、歳出では財政調整基金積立金の追加等に係る補正の専決処分です。

▼栗山町税条例の一部を改正する条例の専決処分について

栗山町都市計画税条例の一部を改正する条例の専決処分について
以上2件の条例は、地方税法等の一部を改正する法律による関係部分の条例改正に伴う専決処分です。

新副町長に三浦 匠氏

新たな副町長に、三浦 匠氏が選任され、平成30年5月18日から就任しました。三浦氏は、昭和63年4月に栗山町役場に奉職。経営企画課主幹、若者定住推進室長、また、横断的な政策課題および政策上の重要案件を担当する総括職などを歴任。現在52歳。



就任あいさつ

地方自治を取り巻く環境はますます厳しさを増し、全国的にも人口減少社会となった今日、本町も人口減少・少子高齢化が急速に進行し、それらに起因したさまざまな課題が山積する、これまでにない厳しい局面を迎えております。

このような厳しい状況の中、こうしてこの場に立ち、あらためまして副町長の職責の重さを痛感しております。佐々木町長の補佐役としてしっかりとお支えをし、町長が進める「栗山新時代を切り拓き、誰もが笑顔で安心して暮らすまち」の実現に向けて、町民の皆さんのご意見をお聞きしながら、私自身、身を粉にして全力で努めてまいります。



障がい福祉サービスのご案内

障がい者や難病患者を対象に、日常生活の介護支援や自立した生活の援助、就労を目指す方の支援など多様なサービスがあります。

役場④番窓口での申請・決定後に、各事業所と契約してサービスの利用が可能です。「家事（掃除など）の支援をして欲しい…」「外出の機会が欲しい…」「仕事をするきっかけが欲しい…」など、さまざまなご相談に応じます。

【問い合わせ】

町保健福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222

◆◆◆対象となる方◆◆◆

- 身体障害者手帳の交付を受けている方
- 療育手帳の交付を受けている方
- 医療機関などで「精神障がい」「発達障がい」の診断を受けられた方
- 難病に罹患された方（対象疾病：359 疾病 ※詳しくはお問い合わせください）

◆◆◆主なサービス内容◆◆◆

【在宅生活を支援するサービス】

- 居宅介護（ホームヘルプ）
ホームヘルパーが自宅を訪問して、入浴・排せつ・食事などの介護や、調理・洗濯・掃除などの家事支援、生活などに関する相談や助言など、生活全般の援助を行います。
- 短期入所（ホームヘルプ）
自宅で介護者が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で入浴・排せつ・食事の介護などを行います。

【日中の活動などを支援するサービス】

- 生活介護
常に介護を必要とする方に対して、入浴・排せつ・食事などの介護や、創作的活動・生産活動の機会提供、身体機能や生活能力向上のために必要な援助を行います。
- 就労継続支援（A型・B型）
就労経験や機会を必要とする方に対して、生産活動などの機会提供、知識および能力向上のために必要な訓練などを行います。（作業に対する工賃の支払があります）

【住まいの場を提供するサービス】

- 共同生活援助（グループホーム）
障がいのある方に対して、主に夜間において、共同生活を営む住居で相談や入浴・排せつまたは食事の介護、その他の日常生活上の援助を行います。
- 施設入所支援
施設に入所する障がいのある方に対して、主に夜間に入浴・排せつ・食事などの介護、生活などに関する相談・助言のほか、必要な日常生活上の支援を行います。

※その他、日常生活用具・補装具の給付や、移動支援サービス、特定疾患患者の通院交通費助成など、各種生活支援サービスもあります。



～ “共に生きる” 地域社会づくりを目指して～

第5

次

栗山町障がい者福祉計画を策定しました

障がい者の地域生活支援の充実や社会参加推進などを
目指し、必要な施策・サービスの内容を定める計画です。

【問い合わせ】町保健福祉課福祉・子育てグループ ☎ 73-2222



障がい者の地域生活を
支えるために

町では、平成14年12月に「第1次栗山町障がい者福祉計画」を策定して以来、これまで4期にわたる計画を策定し、障がいのある方が、住み慣れた地域で安心と生きがいをもって暮らすことのできる「共に生きる」地域社会づくりを目指し、さまざまな施策を展開してきました。

今回の第5次計画は、平成30年から平成35年までの6年間を計画期間とし、相談支援や就労支援体制の充実など、障がい者の地域での自立した暮らしを支える施策を展開していきます。

5つの基本目標を掲げ
施策を展開

今回の計画では、施策推進の基本目標として、次の5つの柱を掲げています。

- ①地域支援体制の充実
専門的な相談支援体制の充実や、支援の担い手育成など
- ②自立と社会参加の推進
就労支援体制の充実や、福祉サービス事業所の活動支援など

基本目標に基づく主な取り組み（事業）

- ①地域支援体制の充実
 - 岩見沢市を拠点とする専門的な相談支援機関の設置と町内定期相談窓口の開設
 - ボランティア活動を支える担い手の育成（手話奉仕員養成、音訳ボランティア養成）
- ②自立と社会参加の推進
 - 精神障がい者などによる就労支援事業所への通所に係る交通費を助成
 - 町内事業所の工賃水準向上を目指す取り組みを助成
- ③共生の地域社会づくり
 - 学校教育などと連携した福祉体験・教育の推進
 - 各団体による町民向け研修会などの開催を助成
 - 日常・社会生活を支える移動支援事業の充実
- ④療育・教育の充実
 - 町内での児童デイサービス事業所開設を助成
 - 療育を目的とする児童の通所や医療機関利用に係る費用の一部を助成
- ⑤障がい者福祉サービス等の着実な展開
 - 「ふるさと福祉基金助成」制度の活用により、民間事業所によるサービス提供体制確保を支援

③共生の地域社会づくり

障がいに対する町民の理解・意識の向上や、居住環境や生活支援サービスの充実など

④療育・教育の充実

発達に困難を抱える子どもの見守り・相談・療育支援体制の充実など

⑤福祉サービス等の着実な展開

次のページに記載の「障がい福祉サービス」を展開する民間事業所などの体制整備や新たな取り組みを積極的に支援

新たな基金助成事業の創設

町では、障がい者福祉団体や民間事業所の取り組みを積極的に支援する「ふるさと福祉基金助成」制度を創設しました。
計画に基づく関係団体の公益事業や、民間事業所が行う障がい者の住環境づくり、作業工賃水準の向上を目指す新たな取り組みなどを積極的に支援していきます。
※詳しくは来月号の広報でお知らせします。

生活・安全

安全で安心なまちを目指して



【問い合わせ】
町住民生活課
生活安全グループ
☎ 73-7510

無事故、無違反でゴールを目指そう！

チャレンジ・セーフティラリー 北海道2018

◆目的

運転免許保有者が各部門に参加して、4カ月間無事故・無違反の達成と交通安全意識の高揚を図る

◆実施期間

7月1日(日)～10月31日(水)

◆参加資格

自動車運転免許保有者(町内に居住、または町内の事業所に勤務されている方)

◆参加部門

5人チーム部門
3人チーム部門
個人(1人)部門

◆手数料

参加者数×630円
(申請時に振込手数料が別途必要)

◆申込期間

6月30日(土)まで

◆申込方法

栗山警察署、または栗山

町交通安全協会(役場住民生活課内)に備え付けている参加用紙に必要事項を記入し、手数料を添えて郵便局から申し込みます。

◆ご存じですか？

北海道自転車条例

北海道では、自転車の安全な利用推進や環境への負荷軽減、道民の健康増進、観光振興などを目的とした「北海道自転車条例」を、4月1日から施行しました。

自転車を利用される方は、次の項目を守るように努力しましょう。

◆関係法令を守り、歩行者・自動車などに十分配慮した利用と必要な整備点検をしましょう

◆乗車用ヘルメットの着用、自転車側面への反射



材の装着をしましょう

◆自転車を利用する際に、自然環境の保全への配慮をしましょう

◆冬道を走行する場合は、冬季における道路状況を考慮した適正な器材の装着などを行いましょう

◆自転車損害賠償保険などへ加入しましょう

自転車は車両です！交通ルールとマナーを守って安全・適正に利用しましょう。

節電への

ご協力をお願いします



【問い合わせ】
町環境政策課
環境政策グループ
☎ 73-7511

環境保全活動に取り組もう！
6月は「環境月間」

6月は環境月間です。環境の保全についての関心と理解を深めるとともに、積極的に環境保全活動に取り組む月間とされています。身近で誰もが取り組める環境保全活動に「節電」があります。家計の節約にもなる節電のご協力をお願いします。

◆節電にご協力いただきました電気製品

夏のご家庭での消費電力のうち、照明、冷蔵庫、テレビで約7割を占めています。これらを中心に、普段からお使いの電気製品の節電へのご協力をお願いします。

また、外出の際には待機電力(プラグをコンセントにつないでおくだけで消費する電力)などの削減もお願いします。

【節電効果(年間)】

節電アクション		節約金額	※ CO ₂ 削減量
照明器具	白熱電球から電球形蛍光灯に交換	約 1,850 円	29.4kg (約 2.1 本分)
	白熱電球 (54W) 1 灯の点灯時間を 1 日 1 時間短縮	約 430 円	6.9kg (約 0.5 本分)
	蛍光灯 (12W) 1 灯の点灯時間を 1 日 1 時間短縮	約 100 円	1.5kg (約 0.1 本分)
冷蔵庫	設定温度を「強」から「中」にした場合	約 1,360 円	21.6kg (約 1.5 本分)
	ものを詰め込んだ状態から半分に減らす	約 960 円	15.3kg (約 1.1 本分)
	無駄な開閉はしない (1 日 50 回→ 25 回)	約 230 円	3.6kg (約 0.3 本分)
液晶テレビ (32V 型)	画面の明るさを調節 (最大→中)	約 600 円	9.5kg (約 0.7 本分)
	1 日 1 時間見る時間を減らす	約 370 円	5.9kg (約 0.4 本分)

※ CO₂ 削減量の下段は、杉の木 CO₂ 吸収量換算 14kg/ 本 (年間) を表しています。

補助制度のお知らせ

空き地空き店舗活用支援事業補助制度

◆補助対象区域

駅前通り、新町通り、旭町通り、栄町通りおよび角田・

継立の一部

◆補助対象となる土地・建物

対象区域の空き地およびかつて事業に使用されていた店舗など

◆補助対象者

年260日(通年営業)以上営業できる新規に出店する個人または法人

◆補助対象経費

空き地取得に要する経費、空き店舗などの取得・解体・改修、備品購入、駐車場整備など開業までに要した経費

◆補助率 対象経費の2分の1以内

◆補助金額

- ① 空き地取得に要する経費 限度額…50万円
- ② 空き店舗など等解体に要する経費 限度額…20万円
- ③ ①、②以外に要する経費 限度額…150万円

※但し、③においては補助金交付額のうち2割をくりやまギフトカードで交付します。

◆補助対象期間 平成32年3月31日まで

◆申請方法 補助金交付申請書などを申込先に提出

◆補助事業実績 平成29年度は北大学力増進会に補助金を交付

【申込先・問い合わせ】 町ブランド推進課 ☎ 73-7516

事業者対象 再生可能エネルギー等補助制度

◆補助金名称

- ① 事業用再生可能エネルギー等導入促進事業補助金
- ② 再生可能エネルギー等活用新規事業補助金

◆補助対象者 町内中小企業者、農業者など

※税金などの滞納がある方は対象外です。

◆補助対象事業

① 設備を設置する事業

② 設備を活用し、新たに取り組む事業

※補助対象経費総額が60万円以上となる事業が対象です。

◆補助対象設備

- ① 発電設備 太陽光発電、バイオマス発電など
- ② 熱利用設備 太陽熱利用、バイオマス熱利用、雪氷冷熱利用など

※その他の設備についてはお問い合わせ願います。

◆補助率・補助金額

補助対象経費の3分の1とし、限度額は100万円

◆申請方法 補助金交付申請書などを申込先に提出

【申込先・問い合わせ】 町ブランド推進課 ☎ 73-7516

住宅用太陽光発電システム設置費補助金

◆補助対象者

新築または既存の住宅に「太陽光発電システム」を設置する方、もしくは「太陽光発電システム」付建売住宅(新築に限る)を購入する方で、本人および同居する家族が町税等を滞納していない方

◆補助対象となる「太陽光発電システム」

太陽電池最大出力合計値が10kw未満で、未使用のもの

◆補助対象経費

太陽電池モジュール設置費、その他発電システムの設置に必要な工事に係る経費

◆補助金額

太陽電池最大出力値(Kw表示)に4万8千円を乗じた額で上限は21万円

◆申請方法 補助金交付申請書などを申込先に提出

※補助金交付決定後に工事着工となるため、事前に申請が必要

【申込先・問い合わせ】 町環境政策課 ☎ 73-7511



JR 室蘭線沿線市町では、楽しいイベントが盛りだくさん。
今月号では、沿線市町の夏のイベントを紹介。ご家族・お友達
と一緒にイベントに行ってみよう!!

【問い合わせ】
町経営企画課地域政策グループ
☎ 73-7502



岩見沢市

【イベント名】
いわみざわローズフェスタ
【日 程】
6月23日(土)～7月22日(日)
【場 所】
いわみざわ公園バラ園
(岩見沢市志文町 794)
【問い合わせ】
☎ 0126-25-6111



由仁町

【イベント名】
ご当地キャラ大集合
【日 程】
6月23日(土)・24日(日)
【場 所】
ゆにガーデン
(由仁町伏見 134)
【問い合わせ】
☎ 0123-82-2001



安平町

【イベント名】
あびら夏! うまかまつり
【日 程】
7月7日(土)・8日(日)
【場 所】
ときわ公園
(安平町早来北進 102)
【問い合わせ】
☎ 0145-22-2515 (実行委員会)



岩見沢市

【イベント名】
いわみざわ彩花まつり
【日 程】
7月9日(月)～14日(土)
【場 所】
ぷらっとパーク
(岩見沢市4条西2丁目)
【問い合わせ】
☎ 0126-22-3470



由仁町

【イベント名】
ムカデが走る夏まつり
【日 程】
7月29日(日)
【場 所】
由仁駅裏広場
(由仁町東栄 87)
【問い合わせ】
☎ 0123-83-2136 (実行委員会)



苫小牧市

【イベント名】
とまこまい港まつり
【日 程】
8月3日(金)～5日(日)
【場 所】
中央公園
(苫小牧市若草町 2)
【問い合わせ】
☎ 0144-33-2233 (実行委員会)



※このコーナーでは、JR 室蘭線沿線自治体のイベントなどを紹介しています。



北海道日本ハムファイターズ 北海道シリーズ横断企画 「15万人で作るつまようじアート！」 プロジェクト



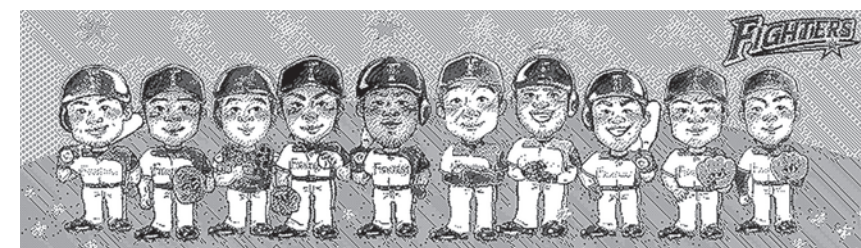
北海道日本ハムファイターズでは、道内の皆さんから声援を受けて迎えることができた15年目のシーズンを祝うべく、15万人のファンの方々とともに15万本のつまようじを使ったメモリアルアートの制作を始めています。

町もこの企画に賛同し、制作に協力することとしました。
下記のとおり行っていますので、皆さんのご参加をお待ちしています!

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

【場 所】役場(1階)ロビー 応援大使コーナー(新庁舎 戸籍窓口前)
【期 間】6月1日(金)～26日(火) 平日の8:30から17:15まで
【内 容】1ブロック(縦30cm×横20cm)の発砲スチロールに、つまようじ600本分を刺してアートのパーツを制作
①多くの方にご参加いただくため、つまようじは1人1本の参加となります。

【全体完成イメージ(縦2.1m×横7.2m)】



①完成のお披露目は、7月27日(金)に札幌ドームで予定されています。

栗山町応援大使デザインの 偽造防止用紙が登場!

町では、住民票や所得証明書などの各種証明書を発行する際に、「隠し文字(コピーすることにより現れる文字)」や「すかし」を入れた、偽造防止用紙を使用しています。

応援大使の決定を記念し、期間限定で応援大使デザインの偽造防止用紙を使用して、各種証明書を発行します。

【使用期間】
6月18日(月)～12月31日(月)

【対象証明書】
戸籍証明、住民票、税証明
①住民票は町外の方でも発行可能です。
②各種証明書の発行には手数料がかかります。

WE LOVE HOKKAIDO シリーズ中に 限定ユニフォームを着用!



5月2日から20日まで開催されていた、「WE LOVE HOKKAIDO シリーズ」に合わせ、役場窓口で球団の北海道誕生15年目の限定スカイブルーユニフォームを着用しました! ユニフォームは、今後もイベントなどで着用します。

募集 まちづくり審議会・委員会

町では、町民参加の機会を広げるため、各種審議会・委員会などの公募を推進しています。

▶ 栗山町総合計画審議会

- 【内 容】後期実施計画原案の審議など（審議結果・意見などを町長に提案）
 【公募人数】3人（総委員数25人）
 【任 期】第1回審議会（7月中旬）から審議会終了の日（11月下旬）まで
 【会議など】7月～11月の間、平日の夜間（120分程度）・7回程度を予定
 ・会議1回出席につき4,000円の謝礼
 ※この会議は原則公開となります。
 【申込期間】6月4日（月）～15日（金）必着
 【応募資格】・町内に在住、在勤、または在学されている満18歳以上の方
 ・今年度7回程度の会議に出席していただける方
 ※3機関以上の町の審議会・委員会などの委員は応募できません。
 【応募方法】・専用の申込書に必要事項を記入し、下記申込先まで提出
 ※申込書は下記申込先で配布するほか、町ホームページからもダウンロードできます。
 【決定方法】申込書による書類選考および面談 ※申込書は返却しません。
 【申込先・問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502 FAX72-3179
 Eメール tiikiseisaku-g@town.kuriyama.hokkaido.jp

公表 平成29年度政策評価結果

まちの事業をしっかりチェック！

町では、栗山町第6次総合計画の施策目標に基づき実施する計画事業の進捗状況や現状の課題、成果などを評価・検証し、次年度への改善につなげる政策評価を平成20年度から行っています。

このほど、平成29年度の政策評価結果がまとまりましたのでお知らせします。

【問い合わせ】

町経営企画課地域政策グループ ☎ 73-7502

ホームページアドレス

<http://www.town.kuriyama.hokkaido.jp/docs/2018022000050/>

政策評価制度の概要、各事業の評価内容および結果など詳しい内容は、町ホームページで公表していますのでご覧ください。



【政策評価の結果】

公表済み（広報くりやま平成30年3月号掲載）

今回公表

評価判定項目	4～9月の実施状況に対する事中評価				4～3月の実施状況に対する事後評価（担当課）
	一次評価（担当課）	外部評価（評価委員会）	二次評価（副町長）	最終評価（町長）	
計画通り進める	146事業	1事業	132事業	132事業	137事業
改善検討（事業内容）	18事業	2事業	30事業	30事業	25事業
改善検討（事業費）	5事業		2事業	2事業	2事業
改善検討（その他）	13事業		19事業	19事業	19事業
抜本的見直し	1事業	0事業	0事業	0事業	0事業
合計	183事業	3事業	183事業	183事業	183事業

町民皆さんの声が、栗山の未来を創る！

第6次総合計画後期実施計画を策定します



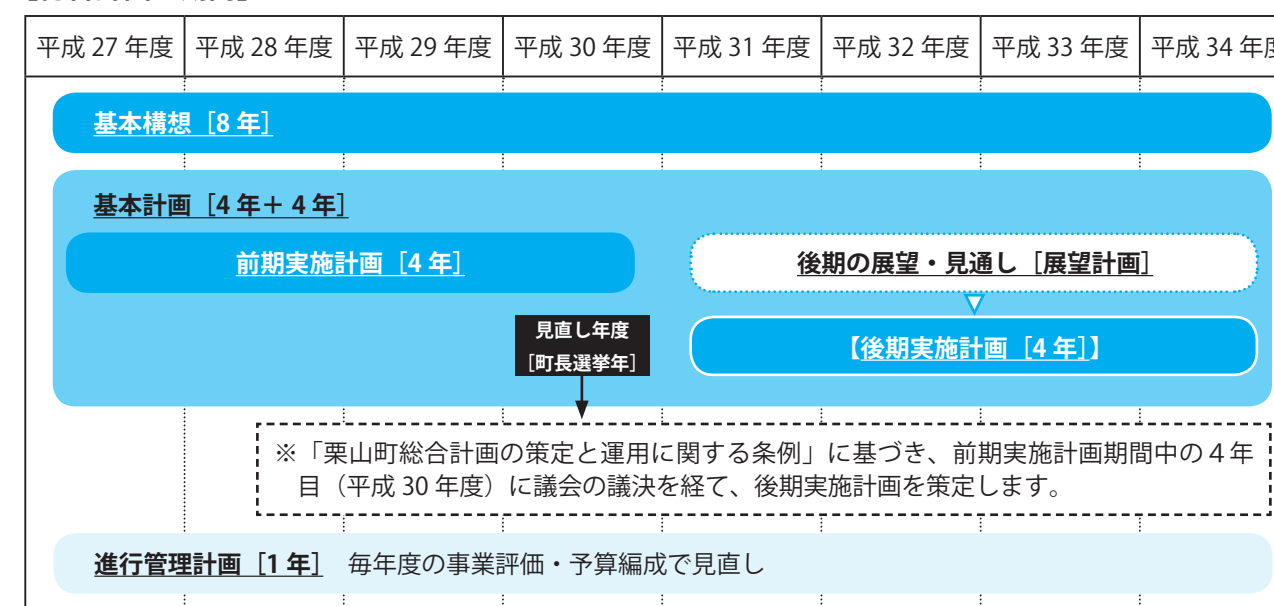
【問い合わせ】

町経営企画課
地域政策グループ
☎ 73-7502

栗山町第6次総合計画は、平成27年度から平成34年度までの8年間を計画期間として、広く町民皆さんの声を反映し、平成26年度に策定されました。

総合計画は、まちの目指すべき将来像（方向性）を定め、福祉・教育・産業振興・住環境づくりなど、まちが進める全ての政策の根拠となる最上位の計画で、「基本構想」「基本計画」「進行管理計画」の3層で構成され、このうち基本計画は町長の任期に合わせて、前期実施計画（4年）と後期展望計画（4年）としています。

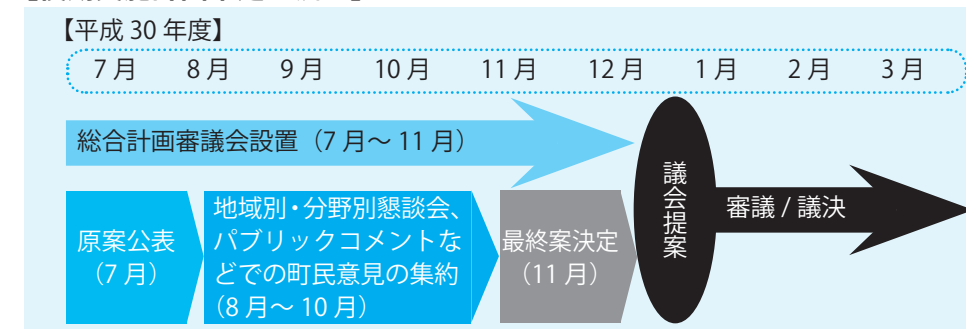
【総合計画の期間】



今年度は前期実施計画（平成27年度～平成30年度）の最終年度で、展望計画期間としていた後期分（平成31年度～平成34年度）の計画を具体化し、実態と時代に即した後期実施計画へと見直します。

今後、「総合計画の策定と運用に関する条例」に基づき、地域別・分野別懇談会の開催やパブリックコメントの実施などにより、町民皆さんとの情報共有と参加機会の充実を図り、広く意見などを集約するほか、公募委員を含む町民委員などで構成する「総合計画審議会」での審議、町議会の議決を経て、後期実施計画を策定していきます。

【後期実施計画策定の流れ】



【メニュー表】		
No.	テーマ（説明内容例）	時間
■ 生活環境		
1	ごみ処理・リサイクルの推進（ごみ処理施策、ごみの出し方、リサイクルなど）	30分
2	防災対策（避難所、防災知識など）	60分
3	消防・救急救命（消防署の仕事・体制、普通救命講習（心肺蘇生法・AED取扱い・応急手当）など）	90分
4	生活安全対策（交通安全・生活安全対策、防犯・安全運動、防犯灯設置補助、悪質商法、食品表示など）	60分
■ 教育		
5	学校教育の取り組み（教育委員会の概要、学校教育の取り組み、教育費支援など）	60分
6	コミュニティスクールの推進（コミュニティスクール制度（学校運営協議会制度）など）	60分
7	安全・安心な学校給食の提供（学校給食センターの概要、地元産食材の活用、食育事業など）	30分
8	北海道介護福祉学校（学校の概要、介護技術体験・介護福祉士の仕事など）	60分
9	家庭教育・生涯教育の取り組み（家庭教育事業・生涯教育事業の紹介、社会教育施設の利用案内など）	60分
10	読書活動支援（図書館の概要、事業・利用案内など）	30分
11	ふるさと教育（栗山町が推進するふるさと教育など）	60分
12	自然環境保全・自然体験教育（自然環境保全運動、雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス、自然体験教育など）	60分
13	スポーツ振興（体育事業や団体・サークルの紹介、社会体育施設の利用案内など）	30分
14	芸術・文化振興（芸術・文化活動の推進、文化財保護・活用など）	30分
15	国際・地域間交流（少年ジェット派遣事業、姉妹都市交流事業、被災地児童生徒受け入れ・交流事業など）	30分
■ 医療・保健・福祉		
16	生活習慣病予防・生活習慣改善（がんおよび生活習慣病予防事業、口腔の健康づくりなど）	30分
17	妊娠前から学童期までの親子の健康づくり（妊婦保健指導、家庭訪問などの育児支援、各種助成事業など）	30分
18	健康づくりと地域環境づくりの取り組み（こころの健康づくり、健康寿命延伸のまちづくり宣言など）	60分
19	地域医療確保と緊急医療（町内の標榜診療科の現状、救急医療体制、在宅医療サービスなど）	30分
20	子育て家庭への支援（妊娠・出産・子育て情報提供・相談機能、各種助成制度、子育て支援センターなど）	60分
21	子どもの健全な遊びや活動の場づくり（児童センター、放課後児童クラブなど）	30分
22	安全・安心な保育環境（町内保育施設の概要、保育事業（一時・延長保育、休日預かり事業）など）	30分
23	要保護児童対策・こども発達支援（子育て・養育困難家庭支援、心身障がいなどがある子ども・家庭支援など）	30分
24	介護予防事業（認知症サポーター養成講座、生活機能維持・向上・改善、介護予防・日常生活総合事業など）	90分
25	高齢者生活支援・地域包括システム（地域包括支援センター、健康・福祉・介護予防、介護保険制度など）	90分
26	社会参加と地域支え合い活動の推進（社会福祉協議会、高齢者の社会参加、地域の見守り・支え合い活動など）	30分
27	障がい者の社会参加・自立支援（生活支援事業（各種助成事業）、社会参画・自立支援事業など）	30分
■ 産業		
28	農林業政策と制度（農林業政策に係る各種制度内容、農業全般など）	60分
29	賑わいにあふれ魅力ある商店街づくり（商店街事業支援、空き店舗活用推進、ギフトカードなど）	30分
30	企業誘致・新産業創出の推進（企業誘致活動、優遇措置、商工業者振興奨励・資金、中小企業相談所など）	30分
31	栗を活用した特産品・観光資源の創出（クリの生産・商品開発、クリの植樹推進など）	60分
32	特産品PRの推進（物産展・PR事業、海外（東アジアなど）販路拡大支援など）	30分
33	勤労者福祉・通年雇用化の推進（勤労者福祉センター、季節労働者通年雇用化支援、資格取得支援など）	30分
■ 若者定住推進		
34	栗山町への移住促進の取り組み（短期移住体験、相談会、住宅団地分譲、住宅支援制度など）	60分
35	若者移住・定住の取り組み（若者定住推進室事業、若者移住促進事業（住宅支援制度）など）	60分
■ 都市基盤		
36	道路環境の整備・除雪対策（道路・橋梁の環境整備、修繕計画、冬期間の除雪体制など）	30分
37	コミュニティバス運行・公共交通システム（コミュニティバス・町営バス運行、都市間交通アクセスなど）	60分
38	宅地・住宅の整備と住環境づくり（公営住宅整備、住宅団地造成、空き家対策、各種助成制度など）	30分
39	上・下水道の供給（上・下水道処理の流れ、上・下水道料金、設備・施設などの更新、合併処理浄化槽など）	30分
40	治水・河川環境の整備（河川の土砂撤去・倒木除去など）	30分
41	市街地形成・景観づくりの推進（各地区地域振興策、景観条例・計画と景観づくり、栗山公園施設整備など）	60分
■ 地域経営		
42	地域活動の支援（まちづくり協議会の活動紹介・支援、まちの魅力アップ応援事業交付金など）	30分
43	総合計画と行財政運営・改革（第6次総合計画、政策評価、行財政改革、ふるさと納税制度、各種統計など）	60分
44	町税の仕組み（税の仕組みとその役割など）	60分
45	行政職員の育成と組織体制の構築（研修計画、国・道への職員派遣、職員数適正化計画、人員配置など）	30分
46	行政情報の発信（広報くりやま、ホームページの運営など広報業務、コミュニティ放送局の開設など）	30分
47	情報共有と町民参加（自治基本条例、まちづくり懇談会、くりやまキャッチボイス、子どもの参加など）	60分



いつでも・どこでも派遣します!!

出前型政策・施策説明会

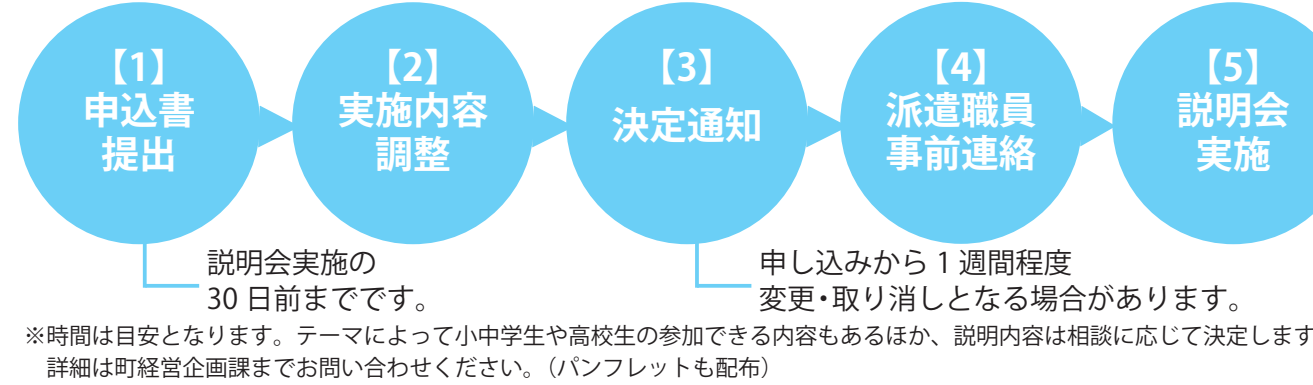
「栗山町のまちづくり」

団体などが主催する集会などに町職員を派遣し、町の政策などの説明を行う出前型政策・施策説明会の申し込みを受け付けています。

- ◆対象
町内に在住または勤務する方5人以上で構成する団体など
- ◆説明内容
左表のメニューから選択
- ※メニューにない内容もお気軽にご相談ください。
- ◆派遣日時
土・日曜日と祝日および年末年始（12月31日～1月5日）を除く日の午前9時から午後9時まで（1講座あたり原則90分以内）
- ◆派遣場所
町内の公共施設・集会場など、申込者が指定する場所
- ※会場の確保、説明会当日の運営および進行は申込者の責任で行ってください。
- ◆費用負担
職員の派遣料および資料代（有償書籍などを除く）は無料
- ※説明会の実施に係る会場使用料などは申込者の負担となります。
- ◆派遣できない場合

- (1) 公の秩序を乱し、または善良な風俗を阻害するおそれがあるとき
 - (2) 政治、宗教または営利を目的とした集会などを行うおそれがあるとき
 - (3) 説明会の開催を希望する日時に派遣する職員を確保できないとき
 - (4) もっぱら行政に対する苦情、陳情または批判が行われるおそれがあるとき
 - (5) 申し込みの内容に虚偽があったとき
 - (6) その他、説明会の目的に反し、実施が適当でないと思われるとき
- ◆申込方法
希望するメニューを選択し、開催予定日の30日前までに所定の申込書を町経営企画課に提出
- ※申込書は町経営企画課に備え付けているほか、町ホームページからもダウンロードできます。
- 【申込先・問い合わせ】
町経営企画課
地域政策グループ
☎ 7502

説明会当日までの流れ





**5/12 札幌市民と交流
田植え体験ツアー**
JAそらち南青年部主催の田植え体験ツアーが、継立の井澤智明さんの水田で行われました。町と札幌市白石区は、ともに明治期に宮城県からの入植者がまちづくりに携わった縁から交流が続ぎ、同ツアーを開催。札幌市白石区の親子などを対象とし、田植え体験を通して、食育や米に対する関心を高めることを目的としています。31回目となった今年は親子連れなど約100人が参加。15アールの水田にゆめぴりかの苗を同青年部の指導を受けながら、ひと苗ずつ丁寧に植えていきました。



**5/16 羽化が待ち遠しい
オオムラサキ飼育に挑戦**
角田小学校と継立小学校の1、2年生が、ファアブルの森観察飼育舎を訪れ、人工飼育しているオオムラサキの幼虫を観察しました。ふるさと体験教育授業の一環で42人が参加。小さな幼虫の姿を見つめるたびに歓声をあげていました。見学後、両校生は幼虫3匹と餌となるエゾエノキの鉢植えを借り受け、NPO法人雨煙別学校の職員から説明を受けた後、飼育を開始。角田小1年の伊藤優希ちゃん「1匹でも多く羽化できるように水やりをしていきたい」と話していました。



**5/17 「農家の嫁」交流深める
農業女性塾入塾式**
若手女性農業者の意欲と関心を高め、地域農業の活性化を図ることなどを目的としたくりやま農業女性塾が始まりました。本年度の塾生は新たに加入された2人を含む12人。「農業や地域について学びを深めよう!」「塾内外とかかわり、繋がりを広げていこう!」などをテーマに、町内外の研修ツアーや食育講座などが予定されています。入塾式で、栗山町農業振興公社の高間嘉之理事長代理が「家族ぐるみで交流の輪を広げてほしい」とあいさつしました。



**5/19 「トドマツ」の成長を願って
コブ未来の森づくり植樹祭**
生活協同組合「コブさつぽろ」の社会貢献活動の一環として、桜山の町有地で今年で8回目となる植樹祭が行われました。同組合は、植樹から木の活用までを視野に入れた循環型の森林づくりの活動を目指そうと町と森林整備の協定を締結。町内外から参加した約80人は空知総合振興局森林室の職員から植樹の指導を受け、約20アールの町有地に400本のトドマツを植樹しました。参加した小野壮一朗くんは「楽しく植樹できた。元気に大きく育ってほしい」と話していました。



**4/26 町民のために安らぎのベンチ
町技能協会が寄贈**
栗山町技能協会が奉仕活動の一環として歩道ベンチ5基を町へ寄贈しました。高齢者や身体の不自由な方に利用してもらおうと、同協会が平成9年より町内のバス停などに設置。今回の寄贈で歩道ベンチは19基になりました。今年3月に同協会会員18人が栗山建設協会から提供された木材を使い、3日かけて製作。寄贈式はスポーツセンター前で行われ、山崎信治会長は「町民のためには思い協力させていたできました。多くの方に使っていたきたい」と話していました。



**4/27 「火の用心」呼びかける
幼年・女性防火クラブ**
4月20日から30日までの「春の火災予防運動」に合わせ、栗山めぐみこども園幼年消防クラブの園児23人が、介護老人保健施設ガーデンハウスくりやまを訪れ、火災予防を呼びかけました。法被を着て「火の用心」ののぼりをさしたインパチェンスの鉢花とティッシュを入所者一人ひとりにプレゼント。
また、ラッキー栗山店前では、栗山地区女性防火クラブが北雄ラッキー栗山店前とマックスバリユ栗山店前を訪れた方々に火の用心を呼びかけました。



**4/29 初日は約3500人が来場
栗山公園となかよし動物園**
栗山公園と園内のなかよし動物園がオープンしました。天候にも恵まれ、動物園の入り口前には町内外の親子連れなどの長い列ができ、来場者は、オープン記念に配られたお菓子を受け取ると、さっそく動物園に入場。動物たちとのふれあいを楽しんでいました。その後、クリレンジャーショーなどのイベントを開催。この日は約3500人が春の休日のひとときを満喫しました。訪れた林代恭史さんと三上藍ちゃんは「クリレンジャーショーがとても楽しかったです」と笑顔で話していました。



**4/30 火の元には十分気をつけて
女性消防団が高齢者宅を訪問**
春の火災予防運動に合わせ、栗山消防団の女性消防団員が、防火の呼び掛けと火の元の点検を行うため一般住宅へ立入検査を行いました。同団員5人は2班に分かれ消防署職員とともに高齢者宅8軒を訪問。防火設備の点検や防火指導、防火花などの配布による啓発活動を行い「火の元には十分に気をつけて」などと呼びかけました。中央1丁目の川崎栄美子さんは「きれいなお花をありがとうございました。近くに住む娘と連携をとりたいたいと思います」とお礼を述べていました。

夕張川の怪物―史資料の断片

市町村史の編さんでは、地方新聞や地域新聞なども史資料としての役割を持ちます。

ただ、戦前までの新聞記事は始めから「眉に唾」(今風の「フェイク」)として読まねばならぬものも多く、正確性は本より信憑性も薄く、報道というより時代の物語や風俗として読む(理解する)というのが一般的な受け止めです。

さて、角田村(栗山)の設村後間もない明治24(1891)年5月8日の「北海道毎日新聞」に、「奇怪」という記事が載せられていました。前月29日、夕張川の「ウエンベツ」下流で、江別に木材を運ぶ小船が、「風波」もあらず、殊に下り船なれども一向に進まざるに、三人のものは頻りに焦心居中、遂に其儘沈没し、二人が助かり一人が行方不明となった水難事故の記事でした。運んでいた木材は流失、船は破損し「人々は皆奇怪の思ひを為し、水中に怪物ありての所業ならんと噂し居れり」と記事は伝えています。

この遭難の原因は本当に夕張川の怪物なのか、怪物とは何か、誰がこれを伝え聞いたのか、これを解釈するのは今の私たちの想像力の術でしょうか。(青木)

【問い合わせ】

栗山町史編さん室
☎7820

栗山消費者協会くらしの講座「昔の栗山を地方新聞から眺める」

「北海道毎日新聞」「小樽新聞」など、道内で発刊された地方新聞から、草創期の栗山の人々の暮らしや出来事などを紹介します。参加無料です。

日時

6月16日(土) 午前10時～正午

場所

勤労者福祉センター 研修室

講師

青木 隆夫さん(町史編さん推進員)

【申込先・問い合わせ】

栗山消費者協会事務局 大西
☎4383

くりやまOH!! 夢乱咲

祝 20 周年

今年のテーマは『夢は正夢』(ゆめはまさゆめ)

おかげさまで、今年で20回目の参加です。20年前、初参加のとき「夢99」というテーマで参加してから、これまで多くの方々に支えられ、たくさんの「夢」を叶えることができました。まさに栗山英樹監督の言葉のとおり、20年の歳月で「夢が正夢」となった思いを抱きつつ、今年も国蝶オオムラサキのすむ街「栗山町」を「艶美火舞羅」の皆さんとともにPRして参ります。皆さんの応援をよろしくお願いします。

出陣式	第27回 YOSAKOI ソーラン祭り 演舞日程	
6月7日(木)	6月9日(土)	6月10日(日)
19:30～ 栗夢広場 (スポーツセンター前)	11:24 大通りパレード北コース	11:06 大通りパレード南コース
	14:14 新琴似会場	12:56 大通公園西8丁目会場
	16:24 JR札幌駅南口広場	14:21 わくわくホリデーホール会場
	17:42 一番街・丸井今井前会場	15:36 サッポロファクトリー会場

アイデアが詰まった活動を

皆さん、こんにちは。4月より地域おこし協力隊に着任しました、井上彩乃です。

苫小牧市出身で、駒大苫小牧高校で吹奏楽をしていました。炎天下の甲子園での応援は今でも鮮明に思い出します。大学進学で神奈川県へ行き、その後、障がい児保育と営業事務職を経て、先輩隊員の熱い熱いPR活動を東京で目の当たりにし、即決断!申し込みをしました!

今後はふるさと納税に関するPR活動と、先輩隊員が11月オープンに向けて絶賛奮闘中の「カフェ&バー「くりとくら」」



スタッフとして携わっていく予定です。

着任してまだ日は浅いですが、町民の皆さんとお話する機会があり、「栗山町にもボウリング場があったんだよ」「御園に小学校があったんだよ」など、歴史を聞いて地域愛の強さを感じました。暮らしていると当たり前になっていく風景も、私にとっては新鮮で、魅力が溢れています!杵臼から見下ろす風景が今のお気に入りです!

栗山町の魅力を全国に伝えられるよう、皆さんのアイデアが詰まった活動をしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします!

仕事や育児の合間に活動中

こんにちは!未来の力創生委員会副委員長を務めます富田奈美です。

私は2人の子どもがいる主婦であると同時に、有限会社フクダシステムの役員として町内で働いています。現在、仕事と育児の両立に日々奮闘する中で栗山青年会議所に所属し、さまざまな地域活動にも参加させていただいています。入会する前は、仕事と育児で精一杯で、地域のために何ができるのかと不安もありましたが、メンバーの理解もあり、子どもがいる私でも活動できる環境を整えてくれます。

私が大切にしていることは人とのつながりです。育児をしながら仕事を始めた当初は、地域との関わりが疎遠になっていましたが、栗山青年会議所に入会することで、多くの人との出会いがあり、今まで以上に周りの人に支えられていることに気付かされました。

また、栗山青年会議所には女



性がチャレンジできる場も多くあり、仕事や育児の合間の少しの時間でも活動ができます。皆さんにとって大好きな栗山町をさらに住みよい町にするためには、女性ならではの観点を取り入れていく必要があります。私たちは、一緒に活動してくれる仲間をお待ちしています。

誰もが挑戦できる町を目指して、これからも仕事と家庭と町を想う青年会議所活動に惜しみなく愛情を注いでいきますのでどうぞよろしくお願いいたします!



5年に1回の脳検診・脳ドックの機会を活用しましょう！

平成30年度の脳検診・脳ドックの対象者は平成30年4月1日から平成31年3月31日までに、40歳・45歳・50歳・55歳・60歳・65歳・70歳になる方です。（表1）
対象になった方には、5月中旬に案内を発送しています。
脳ドックのお申し込みは既に開始しており、脳検診のお申し込みは、6月5日（火）から受け付けを開始します。

【表1】脳検診・脳ドック対象者

年齢	生年月日
40歳	S53.4.1～S54.3.31 生まれ
45歳	S48.4.1～S49.3.31 生まれ
50歳	S43.4.1～S44.3.31 生まれ
55歳	S38.4.1～S39.3.31 生まれ
60歳	S33.4.1～S34.3.31 生まれ
65歳	S28.4.1～S29.3.31 生まれ
70歳	S23.4.1～S24.3.31 生まれ

【表2】脳検診・脳ドックの内容

	検査内容	検査概要	発見・確認できること
脳検診	脳 MRI 検査 （磁気共鳴断層画像）	電磁波で、脳の内部を画像化する検査	脳出血・脳梗塞・くも膜下出血・動脈瘤・多発性硬化症など
	脳 MRA 検査 （磁気共鳴血管画像）	MRI の脳の血管の様子だけを映す検査	脳梗塞・もやもや病・閉そく性動脈病変
脳ドック	頸部エコー （超音波検査）	頭部に超音波を当てて、頸動脈の様子をモニターに映す検査	頸動脈の血管の状態（血管の壁の厚さや狭くなっている様子）

脳検診では脳MRI検査を、脳ドックでは脳MRI検査・脳MRA検査・頸部エコー検査を行います。（表2）

受けて安心！脳検診

平成27年度より、特定健診の結果の提出を必須としています
脳検診で発見できる脳出血・脳梗塞・くも膜下出血などの脳卒中は、高血圧・脂質異常症・糖尿病などの生活習慣病があると、発症リスクが高くなることがわかっています。脳検診の結果は、健診結果と併せて確認することで、より詳しく予防に役立てることが出来ます。脳検診・脳ドックのご利用をご検討されている方は、**平成29年4月1日以降の健診結果票のコピー**をご用意ください。健診結果のご質問や健診の受け方など詳しくは、保健福祉課 健康推進グループ（☎2256）までお問い合わせください。
脳出血・脳梗塞・くも膜下出血などの脳卒中は、日本の死亡原因の第4位の疾患であり、その兆候を発見することは、病気の発症・悪化の予防、病後の後遺症による介護予防にもつながります。ぜひこの機会を日頃の健康管理にお役立てください。
※脳検診・脳ドックの詳細は、郵送したご案内をご覧ください。か、右記までお問い合わせください。

- 集団健（検）診のお知らせ**
【日程 6月16日（土）（女性限定）】
- ◆場所 総合福祉センター「しゃるる」
 - ◆健診機関 北海道結核予防会
 - ◆受診できる項目 特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診（胃・肺・大腸・子宮・乳）
- 【日程 7月5日（木）】
- ◆場所 総合福祉センター「しゃるる」
 - ◆健診機関 北海道対がん協会
 - ◆受診できる項目 特定健診・生活習慣病予防健診・いきいき健診・各種がん検診（胃・肺・大腸・乳）
- ※それぞれの項目には対象があります。詳細は「保健サービスガイド」をご確認ください。
- 献血のお知らせ**
- ◆日程 6月26日（火）
 - ◆場所・時間 ○北海道内田鍛工株式会社 午前9時半～11時 ○日本高圧コンクリート株式会社 午後0時15分～1時 ○JAそらち南 午後1時半～2時
 - 栗山町役場 午後2時半～4時半

保健福祉のコラム



あらい歯科 院長 新井 由

むし歯・歯周病は感染症

むし歯や歯周病は人にうつる病気

むし歯や歯周病は細菌が原因で起こる感染症、つまり人にうつる病気です。

生まれたばかりの赤ちゃんの口の中は無菌状態ですが、1歳半～2歳半に集中してむし歯菌が認められるようになり、菌のDNAを調べてみると、その多くは母親から感染したものであることがわかっています。

歯周病菌も親から子に感染しますが、夫婦間など大人になってから感染するケースが少なくないといわれています。

むし歯菌や歯周病菌に感染したからといって必ず発症するわけではありませんが、発症のリスクをおさえるためにも、口腔ケアで菌を減らすことが大切です。

人から人へうつる

むし歯菌も歯周病菌も、唾液を介して人から人に感染します。

○祖父母から孫

自分の箸やスプーンなどを使って食事を与える、熱い食べ物にフーフー息を吹きかけて冷ましてから与える（唾液が飛ぶ）、口移しで与えるなどで感染

○親から子

親がかみ砕いた食べものを子どもに与えるなどで感染

○配偶者間

むし歯の多い母親から生まれた赤ちゃんは、むし歯の発症率が高くなることがわかっている
歯周病菌は、夫婦や恋人などパートナー間で感染するケースが少なくない

◆人から人

老人介護施設などで、複数の入れ歯を一緒に洗う、歯ブラシをまとめて保管する（濡れたブラシ面が触れ合う）などによって、入れ歯から入れ歯、歯ブラシから歯ブラシへと菌がうつる

人につさないための注意点

口の中にはむし歯菌や歯周病菌をはじめ、700種類もの微生物がすみついていています。とはいえ、その多くは比較的弱い毒性しかもたず、健康な人では特に害はありません。

しかし、免疫力が落ちていたり人では感染症を起こして命取りになることがあり、これを「日和見感染症」と呼んでいます。

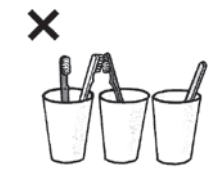
ある老人介護施設における調査では、半分近くの人で口の中から肺炎桿菌やカンジダ菌などの日和見感染菌が検出されました。

これらの菌は入れ歯や歯ブラシなどを介して他の人にうつり、肺炎や敗血症を引き起

こすことがあるので注意が必要です。

○歯ブラシの置き方

歯ブラシは歯磨きが終わったら別々に流水でよく洗い、1本ずつブラシ面を上にして独立するように保管すること



○入れ歯の洗い方

入れ歯は毎日外して別々にブラシでよく洗い、1人ひとり違う容器で保管すること。また、保管容器もしっかり洗い、使用していないときはよく乾燥させること



○口腔ケア後の注意点

1人のケアが済んだらその都度手をよく洗うこと。手袋を忘れずにはめること



※栗山町地域医療協議会のご協力により、「リレー方式」で連載しています。

まちの駅 イベント 6月

【問い合わせ】

まちの駅 「栗夢プラザ」
☎ 73-5515 Fax 73-5535
開館時間 10:00 ~ 17:00

岩見沢切り絵サークル作品展 6月5日(火)~7月3日(火)



会員 10 人による力作。モノクロの世界を楽しんでみてください。

大好評! 手打ちそばの日

【今月の「そばの日」(限定 30 食)】

6月1日、8日、15日、22日、29日
(毎週金曜日 11:00 ~)

ホール・会議室ご利用のご案内

サークルや団体の催し、商品の展示会などでのホールや会議室のご利用をお待ちしています。
まずは、まちの駅「栗夢プラザ」へご相談ください!

消費生活 相談室 です

南空知消費生活相談室

毎週 月・木曜日 13:00 ~ 16:00 勤労者
毎月 第2・4水曜日 13:00 ~ 15:00 福祉センター
☎ 72-3581

美容医療でクーリング・オフが可能に

【国民生活センター事例より】

平成 29 (2017) 年 12 月 1 日に改正特定商取引法が施行され、美容医療サービスのうち、(1) 脱毛、(2) にきび・しみなどの除去、(3) しわ・たるみの軽減、(4) 脂肪の減少、(5) 歯の漂白などについて、特定の方法によるものはクーリング・オフなどができるようになりました。

特定商取引法の特定継続的役務提供の要件(提供期間: 1 カ月超、金額: 5 万円超、治療内容・方法など) に当てはまる場合は、一定期間内のクーリング・オフや、一定期間経過後の中途解約ができます。中途解約では、事業者により解約料が決められている場合は解約料を支払う必要があります(事業者が請求できる解約料には上限あり)



【ひとこと助言】

- ◎美容医療とは、国家資格である医師免許を持つ者が医療機器による手術や注射、医薬品の処方などを行う医療行為のことです。
- ◎クリニックのホームページなどの記載をうのみにせず、他の医療機関や医療安全支援センターなどで情報を収集し、クリニックや施術方法を慎重に選ぶことが大切です。
- ◎契約する内容を書面でしっかり確認し、十分に説明を受け納得した上で施術を受けるか決めましょう。
- ◎困った時は、南空知消費生活相談室にご相談ください。

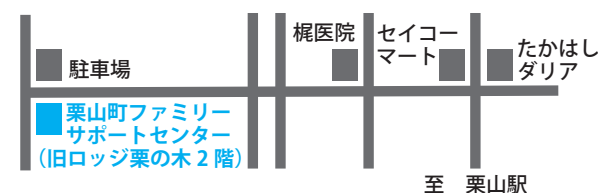


ファミリー・サポート・センターが 移転しました!

栗山町ファミリー・サポート・センターとは、お子さんを預かって欲しい方とお子さんを預かることができる方を調整・支援し子育てしやすい環境づくりのお手伝いをするところで、今年 4 月にうらくりやま駅前から「旧ロジ栗の木」の 2 階に移転しました。

お子さんの預かりは自宅のほか、病院などの外出先や託児室でも可能です。詳細は下記のアドバイザーにご確認ください。

また、子育てをお手伝いできる方(提供会員)の研修を年 2 回開催しています。今年 1 回目を 6 月 26 日(火)から実施しますので、詳しくは折り込みチラシをご覧ください。



【利用料金表】

区 分	年 齢
受付	月~金曜日
受付時間	9:00 ~ 16:00
キャンセル・緊急	16:00 ~ 21:00
料金(平日) 7:00 ~ 19:00	1人につき 1 時間 600 円
平日の上記時間外 土・日曜 祝日および年末年始	1人につき 1 時間 700 円



町ファミリー・サポート・センター
アドバイザー 羽鳥 弥香
【場 所】中央 2 丁目 345-1
【問い合わせ】☎ 090 (6695) 6084

児童手当現況届の提出を!

児童手当の受給者は毎年 6 月中に現況届を提出する必要があります。
◇該当者には現況届の用紙が送付されます。
◇現況届が提出されない場合、6 月分以降の手当が受けられません。

【提出期限】 6 月 29 日(金)

【問い合わせ】 町保健福祉課福祉・子育てグループ
☎ 73-2222

栗山公園 だより Vol. 123 「青空ぬりえ広場」



太陽の下でぬりえを楽しんでみませんか?
動物のイラストが描かれたぬりえは全部で 10 種類!
好きなぬりえを選んで自由に塗ってくださいネッ!
完成したぬりえはプレゼントします!
お子さんから大人の方まで皆さんでどうぞご参加ください。

【期 間】 6 月 1 日(金)~ 30 日(土)

【場 所】 なかよし動物園

【時 間】 10:00 ~ 16:00

※天候不良の場合は中止することがあります。

※クレヨン・色えんぴつの貸出しもしています。

【問い合わせ】

栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 たかはしダリア
最新情報を簡単アクセス
URL
<http://t-daria.com/parktop>

※QRコードは「株式会社デンソーウェブ」の登録商標です。





水道メーターの交換

ご家庭に設置された水道メーターは、その精度を確保するために、8年に一度新しいメーターに交換する必要があります。(計量法で規定)

このことから、ご家庭の水道メーターの交換作業を行います。交換の対象となるご家庭には、「町指定水道工事業者から、「水道メーター交換のお知らせ」が届きますので、交換作業へのご協力をお願いします。(一時的に水を停止)

なお、取り換えの費用は無料です。

【問い合わせ】
町建設水道課上下水道グループ ☎73-7514



第9回
〜地産地消応援〜
くりやま食べて飲んでラリー
栗山町料飲店組合では、はしご酒で多くの飲食店を楽しんでもらおうと「くりやま食べて飲んでラリー」を実施します。皆さんのご参加をお待ちしています。

【日 時】**6月22日(金)**
18:00~20:30

【内 容】
①参加店またはまちの駅「栗夢プラザ」で参加券を購入
②規定の飲食をし参加券に押印
③規定時間内に4軒以上飲食してまわる
④20:30に参加店の店頭で当選番号発表
【参加券】1枚2,000円

【主 催】
栗山町料飲店組合
【問い合わせ】
喫茶店 ツモロー ☎72-4600



見学自由「備えあれば憂いなし」

栗山消防団春季連合消防演習

【日 時】

6月9日(土) 14:00~

【場 所】

栗夢広場 (旧栗山小学校グラウンド)

○中小企業に勤務する方、非正規労働者の方
年1・60％
○季節労働者、離職者の方
年0・60％
◆問い合わせ
・取扱金融機関（北海道銀行、北洋銀行、北海道労働金庫、各信用金庫、各信用組合）の本店・支店
・北海道経済部地域経済局中小企業課
☎011（204）5346
・空知総合振興局商工労働観光課
☎0126（20）0061

催し
第12回初夏祭のんのさんの縁日
◆日 時
6月23日(土)
午後1時～8時
6月24日(日)
午前10時～午後4時半
◆場 所
大聖寺境内（継立5番地1）
※雨天の場合は本堂で行います。
◆内 容
・ピエロのぐつち、キリガミスト千陽、トイシアター、おえかきっこみゆ
・「るみるみ」ものまねライブ

◆日 程
・太鼓よさこいなどの郷土芸能
・ステージゲーム（景品あり）、豪華景品が当たる大抽選会
・初日の締めにはバンドライブ
・2日目の午前10時半からもバンドライブ
◆問い合わせ
大聖寺
☎72108
消費税軽減税率制度説明会
平成31年10月1日の消費税率引き上げに併せて実施される軽減税率制度の説明会が開催されます。参加無料です。

◆時 間
6月20日(水)
①午後4時～
②午後6時～
◆場 所
由仁町商工会
（由仁町中央27）
◆講 師
岩見沢税務署担当官
◆対 象
個人事業主の方
◆申込先
由仁町商工会
☎0123（83）2136
◆問い合わせ
岩見沢税務署
☎0126（22）0810

町税納期限

納税は便利な口座振替をご利用ください

7月2日(月)

町道民税 ①期

コンビニ納付ができます！

課税内容に関する問い合わせ 町税務課課税グループ ☎73-7505

納税に関する相談 町税務課収納グループ ☎73-7506

くらし
6月1日よりクールビズ
町職員が、ノーネクタイや半袖シャツなどの過ごしやすい服装で勤務する軽装励行を実施します。
◆励行期間
6月1日(金)～9月30日(日)
◆問い合わせ
町総務課総務グループ
☎721111
6月は「外国人労働者問題啓発月間」です！
外国人は「ルールを守って」適正に雇用しましょう。
①雇い入れる前に、就労が認められるか在留資格を確認してください。
②外国人の雇い入れと離職は、必ずハローワークに届け出てください。
③社会保険などの加入をはじめ適正な雇用管理を行ってください。
◆問い合わせ
ハローワーク支張
☎0123（52）4411
岩見沢労働基準監督署
☎0126（22）4490

勤労者福祉資金（北海道融資制度）のご案内
北海道では、金融機関の窓口を通して、中小企業にお勤めの方、非正規労働者の方、季節労働者の方、倒産、リストラなど事業主の都合により離職した方々に、医療、教育、冠婚葬祭などの生活資金を融資する制度があります。
◆対象者
○中小企業に勤務する方
○非正規労働者の方
○2年間で通算12カ月以上勤務している季節労働者の方（雇用保険特例受給資格者）
○企業倒産など事業主の都合により離職した方（雇用保険受給資格者など）
◆資金の使途
医療資金、災害資金、教育資金（本人および子弟の教育訓練に要する経費を含む）、冠婚葬祭資金、一般生活費など
◆融資限度額・融資期間
○中小企業に勤務する方、非正規労働者、季節労働者
120万円以内、8年以内
○離職者の方
100万円以内、5年以内
◆融資の利率

こんなときには… 国民年金 の届け出が必要です

日本に住む20歳以上60歳未満の全ての方は、国民年金への加入が法律で義務付けられています。届け出は加入するときだけでなく、被保険者種別が変わったときにも必要です。もし届け出されなかった場合、年金額が少なくなったり、受け取ることができなくなったりする場合がありますので、必ず届け出をしましょう。

【問い合わせ】
町住民生活課住民・国保グループ
☎73-7509

届け出が必要なとき	異動の内容	持参するもの
20歳になったとき (厚生年金や共済年金加入者を除く)	第1号被保険者	・印鑑 (本人自署の場合は不要)
退職したとき (厚生年金を喪失した場合)	第2号被保険者から第1号被保険者(第3号被保険者に該当する場合を除く)	・印鑑 (本人自署の場合は不要) ・年金手帳
配偶者に扶養されていたが、配偶者が退職したとき。または扶養から外れたとき	第3号被保険者から第1号被保険者	・印鑑 (本人自署の場合は不要) ・年金手帳

オレンジカフェを開催

「認知症」は特別なものではなく、誰にでも起こる可能性があります。オレンジカフェは介護に不安がある方や地域の方が気軽に集い、抱えている悩みを相談できる「憩いの場」です。どなたでも参加可能ですので、お気軽にお越しください。

6月のテーマは「車の運転と認知症～高齢者の交通事故と運転免許証の自主返納～」です。最近の交通事故では「運転と認知症」の関係が大きな話題となっています。高速道路の逆走やアクセルとブレーキの誤操作、自転車による事故などについて、栗山警察署のお巡りさんが講話を行います。

また、ご希望の方には自主返納の相談もできますので、ぜひご参加ください。

【日時】
6月20日(水) 13：30～15：00

【場所・問い合わせ】
ガーデンハウスくりやま ☎72-2600

ご厚意ありがとうございます。

平成30年度栗山町ふるさと応援寄附金

4/1～4/30の総数
1,297件

16,888,000円

【問い合わせ】町経営企画課地域政策グループ
☎73-7502

※歌う順番は当実行委員会で決定し、後日参加される方にお知らせします。

◆**申込期限**
6月20日(水)まで

※実行委員会に用意している申込書に、必要事項を記入してください。

※申し込み後の取り消しはご遠慮願います。

◆**申込先・問い合わせ**
くりやま夏まつり実行委員会事務局
牧野・木藤（栗山商工会議所内）
☎⑦1278
FAX⑦4001

相談

無料法律相談

◆日時
6月15日(金)、29日(金)
午後1時～4時

◆場所
総合福祉センター「しゃるる」

◆内容
札幌弁護士会所属弁護士による30分程度の法律相談

◆申込方法
事前に電話で予約

◆相談料
無料（定員6人）

◆申込先・問い合わせ
町社会福祉協議会
☎⑦1322

ご厚意

町へ

【物品】
◇歩道ベンチ「一休さん」5基
栗山町技能協会（山崎信治会長）

社会福祉協議会へ

【物品】
◇蛸名とみ子さん（中央4）

くりのさとへ

【金一封】
◇梅基栄美子さん（中央4）
◇坂井真由美さん（共和）
◇村中 敏子さん（長沼町）

【慰問】
◇ビハークりやま
◇月見草の会

泉徳苑・一草庵へ

【ボランティア】
◇太田 欣仁さん（松風2）
◇ケーナの会

【寄附】
◇カインドネスシオミ薬品
◇ココカラファイン
◇エスケイアイファーマシーな花薬局

おめでた

【4月16日～5月15日届出分】

氏名 月日 父母名 住所

三上 陽斗 4/11 百修 松風2

北川 姫菜 4/11 瑞貴 松風4

萩山 教諄 4/27 抄教 角田

藤井 ちあ 5/2 浩愛 錦2

山崎 嵐斗 5/9 暖昌 中央4
(敬称略)

小松 正七 4/19 本人 継立

高宮 すみ 4/20 本人 朝日3

徳田 好雄 4/23 本人 杵白

谷内 てる子 4/24 本人 角田

竹中 數夫 4/30 本人 鳩山

水内 智恵子 5/2 本人 松風3

前田 裕子 5/2 本人 中央3

長嶋 忠男 5/2 本人 角田

高瀬 操 5/6 孝之 中央4

中野 一雄 5/7 亊子 錦4

坂井 孫和 5/7 本人 共和

大野 経子 5/15 要吉 継立
(敬称略)

おくやみ

【4月16日～5月15日届出分】

氏名 月日 世帯主 住所

小松 正七 4/19 本人 継立

高宮 すみ 4/20 本人 朝日3

徳田 好雄 4/23 本人 杵白

谷内 てる子 4/24 本人 角田

竹中 數夫 4/30 本人 鳩山

水内 智恵子 5/2 本人 松風3

前田 裕子 5/2 本人 中央3

長嶋 忠男 5/2 本人 角田

高瀬 操 5/6 孝之 中央4

中野 一雄 5/7 亊子 錦4

坂井 孫和 5/7 本人 共和

大野 経子 5/15 要吉 継立
(敬称略)

B型肝炎訴訟

(給付金請求)について

無料個別相談会

を行います。

弁護士法人 弁護士 栗庭亨一(あいば こういち)東京弁護士会所属 登録番号35029

プレシャス総合法律会計事務所

6/23(土) 美唄市民会館 会議室A

6/24(日)「まみなーる」岩見沢市民会館 多目的室1

9/8(日) 夕張市清水沢地区公民館 第一研修室

9/30(日) 江別市コミュニティーセンター 会議室

完全予約制

0120-013-621

〈ご予約受付時間〉
平日9:00～18:00

個別面談なので、他の方と顔を
合やすことはございません。

着資金

50万円～
3,600万円

※訴訟実費別途

※病態に応じて給付金等の
内容が異なります

着手金・相談料 無料

成功報酬制

無料電話相談も

同時受付中！お気軽にお電話下さい。

講習

危険物取扱者保安講習

◆受講対象者

①危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者は、前回保安講習を受講した日以後における最初の4月1日から3年以内に受講しなければなりません。

したがって、本年度は平成28年3月31日以前に受講された方が対象となります。

②危険物の取扱作業に従事していなかった方が、危険物の取扱作業に従事することとなった場合には、その従事することとなった日から1年以内に受講しなければなりません。

③②に該当する方で、従事することとなった日の過去2年以内に危険物取扱者免状の交付を受けている場合または講習を受けている場合は、免状交付日またはその受講日以後における最初の4月1日から3年以内に受講しなければなりません。

◆講習日時および会場
岩見沢市
6月14日(木)・15日(金)

募集

臨時女子職員募集

◆勤務場所
栗山地区交通安全協会（栗山警察署内）

◆募集人員
事務臨時職員 1人

◆採用期間
平成30年8月～平成35年3月

◆職務内容
運転免許証更新申請書などに係る窓口業務

◆応募資格
高校卒業以上40歳未満の女性

◆処遇
勤務時間 平日二交代制（土日祝日休み）

空家の管理・修繕が対応可能な事業者の募集

空家の草刈り、除雪、建物修繕、点検などの対応が可能な事業者を募集します。これは、町外に住んでいる空家所有者等が空家の管理をしやすくように、事業者リストを作成し、所有者に情報提供するためのものです。詳しくは町ホームページ(<http://www.town.kuivayama.hokkaido.jp/docs/2018042700022/>)をご覧ください。

◆募集する項目
草刈り・立木剪定・害虫駆除・ごみ家財処分内部清掃・郵便物整理・除雪・排雪屋根の雪下ろし・屋根修理・外壁修理内部修繕・建物解体・建物外部点検建物内部点検・不動産

午前8時半～午後1時
午後1時～5時半
時給 820円

◆応募方法
6月22日(金)までに履歴書を郵送もしくは持参

◆提出先・問い合わせ
栗山地区交通安全協会（栗山警察署内）
☎⑦7022

仲介など

◆応募条件
各項目のうち1つ以上について過去に請負実績がある町内の法人または個人事業者

◆応募方法
応募用紙記入後、左記へ提出

◆応募締切
6月29日(金)まで

◆応募先・問い合わせ
町建設水道課技術グループ
☎⑦7513

◆日時
・7月22日(日)
午後2時半～4時

※他の行事との時間調整などにより、時間帯が変更となる可能性があります。

◆場所
栗山駅前広場特設ステージ

◆音響機器
通信カラオケ「ジョイサウンズF1」

※CD、MD、カセットテープの持ち込みが可能です。

◆参加資格
町内外問わず

◆定員
20人（定員になり次第締切）

第43回くりやま夏まつりカラオケ発表会出場者募集

29

広報くりやま 2018.6

2018.6 広報くりやま

28



栗山ダムパークゴルフコースオープン 立派なコースを楽しむ 愛好家たち

栗山ダムゴルフコースがオープンし、この日を待ちわびていた愛好家が久しぶりにボールの感触を楽しみました。オープン初日は絶好のパークゴルフ日和とあってコースは大にぎわい。80代の男性は「立派なコースで最高のゴルフ日和。久しぶりのショットでしたが、感触はとても良かった。仲間づくりにも最適です」と話していました。（4月22日）

ハサンベツ里山地区で、エゾアカガエルとエゾサンショウウオの卵塊調査（卵の個数の調査）が行われました。ハサンベツ里山計画実行委員会のメンバーやボランティアの調査員約20人が参加し、エゾアカガエルの卵390塊とサンショウウオの卵377塊を確認しました。卵塊を手についた岡本悠作さんは「柔らかく弾力があったて不思議な感触。数も確認できて貴重な体験になりました」と話していました。（4月22日）

ハサンベツ里山地区 カエル・サンショウウオの 卵塊調査



札幌エコーライン㈱ 栗小の駐車場ライン補修

札幌のエコーライン株式会社による地域貢献事業として、栗山小学校駐車場の区画線補修が行われました。同社の社員により、2台のハンドマーカーで長さ約5メートルの白線を約20台分引き、そのうち障がい者向けの駐車スペースも1台用意するなど約2時間かけて行われました。同社工事部主任の弓山裕由さんは「学校を訪れる方に気持ちよく駐車してもらえればうれしいです」と話していました。（5月10日）



角小・継小でグラウンド整備 共立道路㈱と栗山建設協会

共立道路株式会社が角田小学校のグラウンド整備を行いました。同社の大井川幹昌取締役は「きれいになったグラウンドで運動会の練習に励んでほしいです」と話していました。（5月10日）
また、栗山建設協会加盟事業所15社が、ボランティアで継立小学校のグラウンドの整備を行いました。近藤弘隆校長は「地域に支えられていることを感じ、うれしく思います」と感謝していました。（5月15日）



第25回くりやま ウォークラリー

栗山町生涯学習情報

マナビイ

栗山町教育委員会
総合福祉センター「しゃるる」
TEL72-1117 FAX72-6522

スポーツセンターを発着点に、町内を巡る約3.5kmウォークラリーを行います。栗山をテーマにしたゲームやクイズをクリアしながら、ゴールを目指します。

◆日時

6月17日(日)
午前8時45分～正午

◆場所

スポーツセンター

◆対象

町内の小・中学生
※小学3年生以下は、保護者同伴となります。

◆服装・準備

歩きやすい服装、運動靴、帽子、汗拭きタオル・水筒など

◆参加料

無料

◆申込方法

スポーツセンター備え付けの申込書に参加者の氏名、学年、住所など必要事項を記入し、スポーツセンター、総合福祉センター「しゃるる」または、各小・中学校の担任に提出
※2～6人のグループでお申し込みください。

◆申込期限

6月8日(金)

◆【申込先・問い合わせ】

町教育委員会
社会教育グループ
☎72-1117

参加者募集！

姉妹都市勤労青年国内研修

町内在住の勤労青年を対象に、姉妹都市の宮城県角田市を訪問し、視察・交流を通して、今後のまちづくり活動に活かすことや、地域活動の指導者を養成することを目的に研修を行います。町内各種団体で活動されている方のお申し込みを待ちしています。

◆研修先

宮城県角田市

◆月 日

11月下旬（予定）

◆募集対象

20～40歳程度の町民（勤労青年）

◆募集人数

6人

※応募者多数の場合は教育委員会にて選考します。

◆負担金

2万円

◆申込期限

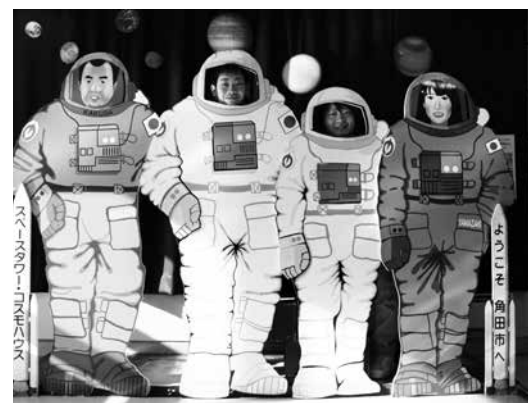
6月20日(水)

◆【申込先・問い合わせ】

町教育委員会
社会教育グループ
☎72-1117



前回の視察の様子（左・角田市郷土資料館 右・スペースタワーコスモハウス）



楽しく体験!! 町民ふれあい講座

ちょっと趣味を広げてみたい!!
そんな方のための講座を開きます。

【申込期限】6月22日(金)

【申込先・問い合わせ】

カルチャープラザ「Eki」 ☎ 73-3333

血液サラサラ、中性脂肪を減らす成分を含むサバの缶詰を使って、おもてなし料理を作りましょう。

◆日時 6月28日(木)
午前10時～正午

◆場所 南部公民館

◆受講料 800円

◆持ち物 エプロン、三角巾、手拭きタオル、筆記用具

◆定員 20人

◆講師 岩見沢友の会
塚原 和子さん
須田理恵子さん

「サバ缶を使って おもてなし料理」講座

潤いを保ちながら汚れだけを取り除く、お肌によさしいせっけんを手づくりしてみませんか。

◆日時 6月27日(水)
午後1時半～3時半

◆場所 農村環境改善センター

◆受講料 2700円

◆持ち物 エプロン、ゴム手袋、マスク、作品持ち帰り袋

◆定員 10人

◆講師 菊地 友美さん

「ナチュラルオイルソープ」講座

自転車の安全な乗り方から身近な犯罪、振り込め詐欺など、事件・事故に遭わないためのお話と不審者対応を実践します。

◆日時 7月4日(水)
午後1時半～3時半

◆場所 カルチャープラザ「Eki」

◆受講料 無料

◆持ち物 なし

◆定員 30人

◆講師 栗山警察署職員

「暮らしに役立つ防犯」講座

針と糸で縫うように作るビーズステッチの技法で、パールなどを使ってプレスレットを作ります。

◆日時 6月29日(金)
午後1時半～3時半

◆場所 カルチャープラザ「Eki」

◆受講料 1500円

◆持ち物 糸切りはさみ

◆定員 10人

◆講師 インストラクター
樋口 久子さん

「ビーズジュエリー」講座

あなたの学び
町民講座
応援します!



昨年行われた町民講座「絵てがみ教室」の様子

町民講座は
どなたでも気軽に
ご参加できます!

◆親学セミナー

◆日時 6月16日(土)
午後6時～7時

◆場所 総合福祉センター「しやるる」

◆内容 望ましい生活習慣の確立と正しいSNSの使い方

◆対象 興味のある方ならどなたでも

◆受講料 無料

◆定員 30人

◆講師 空知教育局教育支援課職員

◆申込期限 6月13日(水)

◆いきいきスクール 防災教室

◆日時 6月27日(水)
午後1時半～3時半

◆場所 カルチャープラザ「Eki」

◆内容 避難所運営ゲーム(Doはぐ)などを行います

◆対象 興味のある方ならどなたでも

◆受講料 無料

◆定員 100人

◆講師 町総務課防災担当職員

◆申込期限 6月13日(水)

◆「暑さに負けない体づくり」講座

◆日時 7月29日(日)
午後1時～2時半

◆場所 総合福祉センター「しやるる」

◆対象 興味のある方ならどなたでも

◆受講料 無料

◆定員 60人

◆講師 東洋大学 理工学部教授
加藤 和則さん

◆申込期限 7月20日(金)

◆こちらの掲載情報全ての
申込先・問い合わせ
町教育委員会
社会教育グループ
☎ 72-1117

テニスコート無料開放

農村環境改善センターのテニスコートを無料開放します。お気軽にご利用ください。

【期間】6月8日(金)～17日(日)

※月曜日は休館日のため除きます

【時間】9:00～19:00

【申込先・問い合わせ】

農村環境改善センター
☎ 72-6040



特別展
泉麟太郎と栗山の
古写真展 開催中!

【問い合わせ】
町開拓記念館
☎ 72-6035

◆期間 6月30日(土)まで
午前10時～午後4時
(月曜休館)

◆場所 開拓記念館

◆入館料 小・中学生50円
(町内の小・中学生は無料)

◆高校生・一般100円



栗つ子だより No.5
輝けくりやま

5月20日「第48回くりやま歩けるけ運動」に母と僕たち兄弟で参加しました。朝に栗山公園に集合し、準備運動をしてスタート。最初のファールブルの森に進む坂道がとても疲れたけど、一生懸命歩きました。中間地点の休憩所では、B☆Bに会えて、帽子にサインもしてもらえました。ゴール後のじゃんけん大会ではB☆Bに勝って、記念Tシャツがもらえてとてもうれしかったです。B☆B、栗山監督はもちろんです。特に西川遥輝選手、大田泰示選手が大好きで、よくファイターズの応援に札幌ドームへ行っています。とても楽しかったです。また参加したいと思います。

継立小学校 4年 高橋 亜聡
2年 高橋 冬真

ふるさと

自然教育通信



VOL.14

毎月第2日曜日は
ハサンベツ里山の作業日



- ◆日時 6月10日(日)
午前9時～正午
- ◆内容 沢の土砂流出を防ぐダム作り、水辺の植物の苗の手入れ
- ◆対象 町民
- ※小学3年生未満は保護者同伴です。

- ◆持ち物 汚れてもいい服装、長靴、軍手、帽子、タオル、飲み物など
- ◆場所 ハサンベツ里山センター
- ◆問い合わせ 雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
☎・FAX 721696

夕張川・川の指導者養成講座

- ◆日時 6月23日(土)～24日(日)
午前9時半～午後5時
 - ◆場所 雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
- 本講座では、技術的な講習にとどまらず、川の成り立ちや機能・川の生きものなどを学び、川を深く理解した指導者育成を目的としています。

パークゴルフ初心者講習会

パークゴルフ初心者の方を対象に講習会を開催します。スポーツが苦手な方や家族での参加も大歓迎です。

- ◆日時 (雨天中止)
6月8日(金)、22日(金)
7月13日(金)、27日(金)
午後1時15分～3時半
- ◆場所 御園パークゴルフコース
- ◆対象 町民
- ◆参加料 無料
- ◆申込方法 現地に受け付け
- ◆問い合わせ クリーンセンター ☎732000

水泳プールオープン

- ◆期間 6月16日(土)～9月17日(祝)
- ◆時間 午前10時～午後6時
※栗山プールのみ7月、8月は午後8時までです。
- ※気温・水温によっては開設時間の変更・閉鎖になることがあります。
- ◆問い合わせ 栗山水泳プール ☎720996
角田水泳プール ☎727088
継立水泳プール ☎763368

第58回全町ソフトボール大会

- ◆期間 6月20日(木)～27日(水)
※チーム数により期間を変更する場合があります。
- ◆場所 町民球場、運動公園
- ◆対象 20歳以上の町民
- ※北海道介護福祉学校以外の学生は参加できません。
- ※町内会・自治会単位(20人以内)※複数の町内会・自治会で編成可能です。
- ◆申込期限 6月11日(月)
- ◆申込方法 申込用紙をスポーツセンター宛に送付
- ◆申込先・問い合わせ スポーツセンター
☎726161
FAX 727856



図書館へ行こう!!



郷土資料寄贈のお願い

栗山に関する資料や栗山にゆかりのある人物の著作を「郷土資料」として、後世まで伝えられるよう大切に収集・保管しています。ご寄贈いただける資料がございましたら、ぜひご協力ください。

詳しくは折り込みされている栗山町図書館だより「ヤム・ニ・ウシ」をご覧ください。

「継立ミニブックリサイクル市」開催中!

小説や雑誌、絵本など、図書館で不用になった本を無料でお譲りします。

【期 間】6月9日(土)まで
13:00～17:00 (図書室開館中)

【場 所】継立図書室 (南部公民館2階)

【冊 数】1人20点まで

※持ち帰るための箱や袋をお持ちください。

【問い合わせ】図書館 ☎72-6055

絵本リスト「はじめましてえほん」発行

乳幼児を対象としたオススメの絵本70冊を紹介しているリスト「はじめましてえほん」を作成しました。100冊限定で、ご希望の方に先着順でお渡しします(無料)。ご希望の方は受付で必要事項をご記入ください。

【受付場所】図書館、角田・継立図書室、移動図書館くりくり号

新しいDVD購入しました!

- ・「母と暮らせば」大人向け邦画
- ・「ハドソン川の奇跡」大人向け邦画

このほか16点購入しています。どうぞご利用ください。

※館内でのみ視聴可能です。

町民皆様のご参加をお待ちしています!



- ◆対象 子どもの環境教育に関心があり、18歳以上の方
- ◆参加費 3000円
(資料、保険料を含む)
- ◆講師 流域生態研究所 所長 妹尾 優二さん
- ◆持ち物 株式会社ハブ 坂本 貴昭さん
着替え、濡れてもよい服装、タオル、活動用の靴(運動靴推奨・サンダルなどは不可)、着替え、替えの靴、昼食
- ◆定員 20人
- ◆申込期限 6月23日(土)
- ◆申込先・問い合わせ 雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス
☎・FAX 721696

土田英順
東日本大震災復興支援
チャリティー・チェロコンサート

- ◆日時 6月6日(水)
午後3時～
- (終演時間未定、途中入退場可)
- ◆場所 カフェふあり
(中央2丁目73-5)
- ◆その他 1000円以上の募金、ドリンクなどの注文をお願いします。
- ◆問い合わせ カフェふあり
☎720102

開催します!こども読書まつり

- ◆日時 6月9日(土)
午前11時～正午
- ◆場所 図書館
- ◆対象 幼児・小学校低学年
- ◆入場料 無料
- ◆内容 ジャンボ紙芝居「みにくいあひるの子」、ペープサート「おれ、だれ?」など楽しいおはなしがいっぱい!
- ◆問い合わせ おはなしボランティア「栗の子」
☎721648



5/20 B ☆ B が登場

自然豊かなコースでウォーキングを楽しもうと、「第48回くりやま歩けあるけ運動」が行われました。今年は町内外の3歳から83歳まで約160人が参加。さらに、「北海道150年事業」のパートナー企業である株式会社北海道日本ハムファイターズの「北海道179市町村応援大使」対象市町村との協働事業として、同球団マスコットのB☆Bも登場しました。

この日、栗山英樹監督、今年1年間本町の応援大使を務める宮西尚生選手、浅間大基選手から応援メッセージが送られた後、準備運動をして出発。春の自然を眺めながら栗山公園をスタートし、小林酒造などを巡る約4.2kmのウォーキングコースを約2時間楽しみました。また、この事業は「くりやま健康マイレージ」の対象で、対象者には2ポイントを付与。最後にB☆Bとのじゃんけんで勝利した参加者100人にコラボ企画限定Tシャツがプレゼントされました。

編集担当者のひとりごと

▼教育委員会に配属されて二か月が経ちました。広報の編集作業をはじめ、上司の方々に支えられながら頑張っています。初めてなことがばかりで、戸惑いながらも日々ですが、これからは色々な経験をしながら、先日栗山から天国へ旅立っていった祖母に自分が成長していく姿をいつまでも見守ってもらえればと思っています。(伊藤)

▼幼虫であるオオムラサキはエゾエノキの葉を食べて羽を広げていく時期を迎えますが、特集記事を担当した3年目の私はまだ子どもたちから「カメラマン」と呼ばれているのが現状です。立派な「広報マン」へと進化するためにも、まちの皆さんのもとへこれまで以上に足を運び視野を広げていきたいと思っています。(田畑)

▼今冬、パラリンピアン^なの成田真由美^{だい}さんの話を聞きました。成田さんは、「障がい者に対する意識が低い」と話し、「障がい者の気持ちになると、いろいろなことが見えてくる。身近な問題として捉えてほしい」と訴えていました。障がい者の方々と「共に生きる」地域社会^なづくりのために、できることからしていきたいと思っています。(杉本)



人のうき

人口 11,955人 (+32)

平成30年5月1日現在 ()内は前月比

男 5,565人 (+27) 女 6,390人 (+5)

世帯数 5,896 世帯 (+28)

■次号「広報くりやま7月号」の原稿締切は6月14日(木)まで
■提出先: 町総務課広報・防災・情報グループ ☎ 73-7501